

期 日：6月18日（土） 薄曇り

コース：横須賀中央駅8：35バス→衣笠公園前下車8：48→衣笠公園9：09→衣笠山（134.2m）9：25→衣笠城址10：29～40→大善寺10：30→大畑橋11：04→大楠山（241.3m）12：30～13：00→湘南国際村センター前バス停14：25～45→逗子葉山バス停15：02

参加者：田・相・檜・西・山・北・落

報 告：集合場所を横須賀中央駅東口バス停4番か5番と曖昧にした為、幾何かの不安があったが、迷うことなく全員集合。

三崎口行のバスで衣笠公園前バス停下車。

バス停からこの案内板迄の短い距離が一番難しいかもしれない。



軽い坂道の車道を道なりに進めば衣笠山公園に導かれる。



道路脇のアジサイ・ヤマユリ・オカトラノオ・ホタルブクロ等の花を愛でながらのんびり歩いた。この辺り迄は、散策の人が多かった。70数年前戦没者慰霊の為に植えられた2000本の桜の樹が地域の方達のご尽力で現在でも春には美しい花を咲かせる。



衣笠山（鞍掛山）134.2mの山頂には、展望台が有り登れば横須賀の街並みが見える。展望台を後に滑りやすいコンクリートの坂道を衣笠城址經由大楠山に向かう。



27号線に突き当たり左折後最初の信号を渡ると目の前の階段に掛けられた衣笠城址への指導標が目に入る。



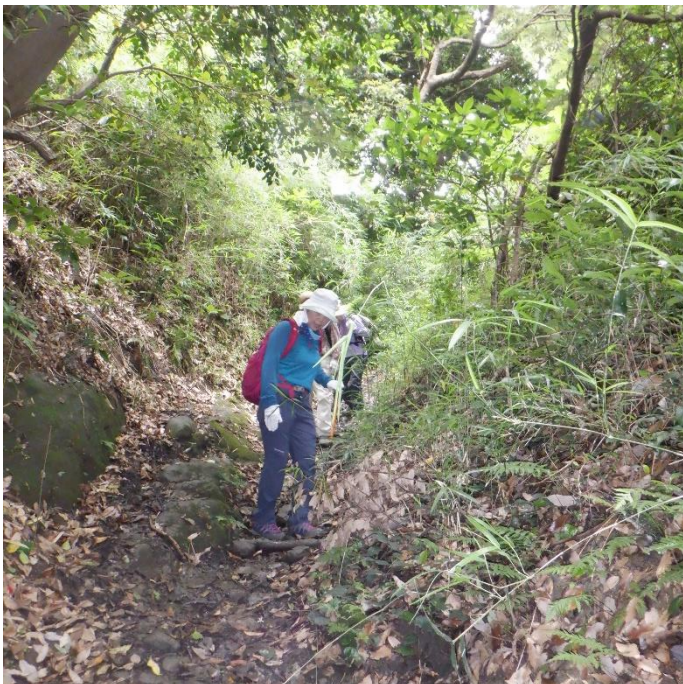
階段脇に美味しそうな赤い実発見。試食。



春先に来た時とは打って変わり植物が勢いよく成長し藪の中を歩くようになった。梅雨の隙間のこの日登山道は先日来の雨で滑りやすくぐちゃぐちゃだった。



衣笠城址は広い平坦地でベンチが設置して有る。すぐ下には大善寺が有る。



大善寺から右に坂道を少し登ると直ぐに薄暗い登山道になる。ぬかるんだ道を慎重に歩く。



大畑橋隣の雑木に隠れた標識

横浜横須賀道路を大畑橋で渡る。
大畑橋から見た横須賀市の焼却場エコミル。エコミル迄歩き、その横から大楠山登山道に入る。



大畑橋から見えたエコミル。使用可能なトイレ有り。



エコミル前の車道に設置された標識。





エコミル横から登山道に入るが、足元は悪い。葉山国際カンツリー倶楽部のボール避けネット内を進む。樺の季節は美しい所。



大楠山山頂への最後の階段。頑張れ！



いつものように賑わう山頂。直ぐに集合写真をお願いしてから昼食とした。



山頂でゆっくりした後、湘南国際村への道を下山する。最後の階段&山道です。

立派な舗装道路が湘南国際村迄続く。

ハギ

ネム



アカメガシワ

スイカズラ



道端の草木を楽しみながら、湘南国際村センター前バス停に向かう。

バスを待つ間、泥だらけの靴を必死に綺麗にする努力をした。しかし、乗車前に運転手さんから「靴の泥を落としてから乗車お願いします。」の声。

もう一度、トントンと泥を落とす仕草をして乗車した。

翌日も軽い山歩きの後バスに乗車したが、その時も同じ事を言われた。登山者がバス内を泥で汚して困っていたのだろう。

気を付けたい。